

クマにご注意ください！

特に山や山の近くではクマに注意してください。

住宅地周辺でクマを目撃したら、建物や車の中に避難し、役場や警察へ通報してください。

- ・これからクマの行動が活発になり、農地や住宅地でも目撃情報が増加します。
- ・毎年クマとの不意の遭遇による人身被害が発生しています。
- ・決して「自分だけは大丈夫」とは考えないでください。
- ・クマの餌になるような物は放置しないでください。

1. クマの生息地である山に入る場合

- ・クマ鈴やラジオなど音の出るものを持って行きましょう。
- ・もしもの時のために、市販されているクマ撃退スプレーを持参しましょう。
- ・クマの行動が活発になる時間帯（早朝や夕方の薄暗い時間帯）を避けましょう。
- ・山菜採りなどに夢中にならずに、周囲の音に注意しましょう。
- ・新しい糞や足跡を見つけた時は、すぐに引き返しましょう。

2. もしクマに出会ってしまったら

- ・慌てず、騒がずに、落ち着いて、クマとの距離に応じて対応しましょう。
- ・走って逃げたり、大声を出したりすると、クマがパニックになって攻撃してくる危険があります！絶対にやめましょう。
- ・子グマの場合も、近くに母グマが潜んでいます。可愛いからといって、近づいたり、写真撮影するのはやめましょう。

(1) 距離が離れている場合（こちらに気付いていない場合）

- ・ゆっくりと静かに立ち去りましょう

(2) 距離が近い場合（こちらに気付いた場合）

- ・クマから目を離さずにゆっくりと静かに後退しましょう。
- ・その際には、万が一の突進に備えて、クマとの間に障害物（立木など）がくるようにしましょう。

3. クマが向かってきた場合

- ・クマ撃退スプレーを持参した場合は、目や鼻をめがけて噴射しましょう。
- ・もうダメだ！と思ったら、防御姿勢（お腹を地面に向けてうずくまり、頭や首を両腕で守る）をとりましょう。

問い合わせ先

みなかみ町役場 農政課
獣害対策センター
電話 64-0111